

「オーディオ高校野球」がradikoタイムフリー＆タイムフリー30対応に！試合間のコンテンツも充実！

オーディオ高校野球は、第107回全国高校野球選手権大会をradikoで全試合完全無料、完全中継でお届けします。さらに今年はタイムフリー対応に！いつでもABCラジオの高校野球中継をお楽しみ頂けます！



朝日放送ラジオ株式会社（以下、ABCラジオ）と株式会社radiko（以下、ラジコ）が昨年立ち上げた新サービス「オーディオ高校野球」が今年さらにパワーアップ。ラジコに特設チャンネルを設置し、第107回全国高等学校野球選手権大会を完全無料・完全中継で配信する他、過去にさかのぼって聴取可能な聴き逃しサービス、タイムフリー・タイムフリー30を新たに対応いたします。

■タイムフリー・タイムフリー30について



※ 無料の機能では、過去7日以内に放送された番組を、再生し始めてから24時間以内であれば、合計3時間まで、いつでも聴くことができます。

■試合間の新コンテンツについて

今年は試合間に、オリジナルコンテンツ「ふるさとマイベストゲーム」を配信します。朝日新聞・高校野球担当デスクの山口史朗さんをお迎えし、全国各局のアナウンサーなどをゲストに、地元に関わるマイベストゲームを語り合います。

6月30日現在、系列を問わず全国から13局が参加、18コンテンツを収録済みです。

＜収録都道府県＞

北海道①、北海道②、宮城、福島、東京、神奈川、静岡、岐阜、滋賀、三重、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、広島、佐賀、沖縄 ※今後さらに追加の見込み

サービス・コンテンツ共にますます充実した2025年の「オーディオ高校野球」をぜひともご期待ください！

■オーディオ高校野球とは

DAU（Daily Active Users）約190万のユーザーをかかえるラジコのプラットフォーム内において、地上波ラジオ局とは別に、高校野球中継の専門局「オーディオ高校野球」を期間限定で立ち上げることで、地上波では実現できなかった完全中継を、エリア制限なく、全国どこからでも完全無料で聴くことができる音声ライブ配信サービスです。2025年から新たにタイムフリー、タイムフリー30に対応。

オーディオ高校野球とは

完全中継

エリア
制限なし

完全無料
※タイムフリー30除く

NEW!
タイムフリー

期間限定の新局扱いで
チャンネル追加

オーディオ高校野球はradikoのスマホアプリ、PCブラウザ上にて完全無料で聴取できます（タイムフリー30除く）。

高校野球専門ラジオチャンネルとして、夏の甲子園全試合を試合開始から終了まで、完全中継！

通常のradikoと異なりエリア制限はなく、日本全国どこからでも無料で聴きいただけます。

今年は新たにタイムフリー、タイムフリー30に対応。
オンデマンド聴取、追っかけ聴取も可能となります。



※radiko上では全ての県・エリアで新局扱いとなり、大会期間限定でチャンネル追加されます。
※radikoの「ABCラジオ」チャンネルでは、従来通りABCラジオの中継放送をサイマル配信します。

※画面はイメージです。変更になる可能性があります。

ABC ラジオ × radiko

オーディオ高校野球とは

オーディオ高校野球は、ABCラジオの地上波中継と基本同内容です。但し地上波が編成できない時間帯も、オーディオ高校野球では完全中継でお届けします。

【大会期間】

本大会2025年8月5日～8月22日※

《計18日間（休養日3日間含む）》

※雨天順延の可能性あり。タイムフリー、タイムフリー30の期間も配信いたします。

今年は朝夕2部制を
第1日から第6日まで実施

【配信予定枠】

日程	試合数
8月5日（火）第1日	夕方の部 開会式+1
8月6日（水）第2日	午前の部 2 夕方の部 2
8月7日（木）第3日	午前の部 2 夕方の部 2
8月8日（金）第4日	午前の部 2
8月9日（土）第5日	午前の部 2 夕方の部 2
8月10日（日）第6日	午前の部 2 夕方の部 2
8月11日（月）第7日	3
8月12日（火）第8日	3
8月13日（水）第9日	4
8月14日（木）第10日	4
8月15日（金）第11日	4
8月16日（土）第12日	4
8月17日（日）	休養日
8月18日（月）準々決勝	4
8月19日（火）	休養日
8月20日（水）準決勝	2
8月21日（木）	休養日
8月22日（金）決勝	1+開会式

完全中継のイメージ

ABC ラジオ

高校野球中継

阪神戦中継

オーディオ
高校野球

高校野球 完全中継

ABC ラジオ × radiko

■ABCと高校野球中継

ABCの高校野球中継の歴史は古く、ラジオは開局翌年の1952年、テレビは大阪テレビ放送時代の1957年から放送を開始。過去には「甲子園は清原のためにあるのか!」「勝負はしません!」「日本文理の夏はまだ終わらない!」など記憶に残る実況を残し、現在もテレビ・ラジオでは経験豊富な実力派アナウンサーによるドラマチックな実況と、高校野球部の有名監督による個性あふれる解説で、関西エリアを中心に人気を博しています。